

和の叡智を取り戻す

【真の健康の教え】

第四章：人間と AI と健康の接点

+++++

1. 因果律の波動
2. ゼロ磁場の波動
3. 消す波動
4. 神通力
5. 言霊の波動

+++++

さて、いよいよ最終章、宇宙エネルギーについてお伝えします。
身近ではないかもしれませんが、目に見えないだけで読者さまのすぐそばにあります。
とても大切なことなので読んでみてくださいね。

エネルギーに関しては、船井総研の船井社長がかなりご尽力されていました。
生前、社長向けのメールマガジンだけで、密かに波動の法則が伝えられていました。
私自身もその情報で波動を知り、法則に従ってかなり経ちます。
腑に落ちることばかりで、だいぶんラクに生きられるようになりました。

で、すでにアメリカでは UFO が完成しているのをご存じですか？
さらに「瞬間移動」が実現しているという軍事機密もあります。
いえ、人生に UFO の U の字もない私の耳に入って来ている時点で、もはや機密情報ではないですね。
笑

信じ難いですが様々な話を組み合わせていくと納得できるんですね。
帳尻が合うように、3種類のエネルギーをお伝えします。

1. 因果律の波動

第二章「お金の健康問題」でご紹介した映画『THRIVE(スライヴ)』ご覧になりましたか？
最初からご覧になった方は【トーラス】というエネルギーの話をお聞きになったと思います。

まだの人はぜひ。

<https://youtu.be/ypOZhgEYoBI>

最初～43分15秒くらいまでご覧になるといいと思います。

トーラスの波形を見れば一目瞭然ですね。自分が出した波動は確実に自分自身に戻って来ます。これが宇宙の法則ですから逆らいようがありません。人間関係の不快、経済的な不安、病気の恐怖、このエネルギーを出せば出すほど、同じ状況を引き寄せます。

よって行動するよりも、言語でできている「思考」や「感情」敷いては「固定観念」や「信念」を手放すことを優先すれば、現象は後からついて来ます。「もし〇〇だったらどうしよう？」「私は〇〇の病気だから」と思うことにより、病気は憎悪する、あるいはその念によって私たちは病気を発生させているかもしれません。念を祓う、祓う、祓う、とにかく自分を快適に、ご機嫌にさせることが大事。お勤めは「リラックス」と「安心」です。その状況が必ず訪れます。

2. ゼロ磁場の波動

次のエネルギーは【メビウス】です。メビウスは8の字の動きです。プレゼントの包装に使われる、ちょっと硬くて平べったい紐の形を思い出してください。それが無限<∞>の形をしています。

最初に一本の紐を1回クルッと捻じります。それを輪っかにして、その後8の字に1回クルッと捻じります。ここに画像を載せられないので申し訳ないのですが、想像してくださいね。1本の紐は縦になろうと横になろうと、8の字を描きながら永遠に続く無限です。さらに紐自体が1回捻じられているため裏表がなく、上下にも永遠で無限なのです。

これは何を意味しているかということ、二次元にも三次元にも無限であるということは、同時に「無」でもあります。つまり無限に「有り」ながら、無限に「無い」ので、「空(くう)」となりゼロ磁場を形成しています。

先日、知り合いが小さな紐を両手に4本つけていて、何かな？と思って尋ねてみると、メビウスの形をした紐を指に巻いていました。私たちの体は南半球・北半球の傾きがあるため自ずと歪んでしまいますが、メビウスの形の紐をつけることによって、ゼロ磁場にして体の歪みを戻そうという試みをしていました。

ゼロ磁場はあらゆるものが協調状態を保っているため、何にも増して強いことはご存じのとおりです。伊勢神宮の参拝場所はゼロ磁場を保っているからこそ、あれだけ多くの人々が導かれるのです。神社の祈禱は「祓い」があるからご利益を賜れます。対人コミュニケーションの技術においても、身体の動きを合わせることによって完全にエネルギーが協調状態になる関係を目指します。

「念」が魂を穢し、その「魂」によってさまざまな病が生じます。またその「念」によって、よろしくない「霊」と結びが起こります。体は「快・不快」の感覚を祓うと、「憶」という「はからう」「推測する」状態になり、自分自身が進むべき方向を探知する力を発揮します。ですがどうしても離れられない葛藤や不満、不足感、不快感など否定的な感覚が体に鬱積し、トーラスによってまた同じ現象を引き起こして、堂々巡りしていたのではないのでしょうか。

それらが「空」になることによって、人生はどれほど解放されるでしょう。
ゼロは宇宙の流れです。

3. 消す波動

さて3つめの波動は【スカラー波】です。

エネルギーの研究はどの国においても軍事用に研究されているため、国防省がもっとも進んでいます。一般人には徹底的に隠して公にしないため、情報や知識が入ることがなく、みなエネルギーを怪しむんですね。情報リテラシーは大切です。

スカラー波は第二次世界大戦後に人類が実現した波動です。このエネルギーは全方向に一瞬にして放たれるため、「消す」ということが可能になりました。たとえばイスラエルの戦車がアメリカの戦車に向かって爆弾を放ったとします。アメリカが上方にスカラー波を放つと、全方位に波動が形成されるため、戦車をすっぽり膜で覆うことが可能になります。また、アメリカが前方にスカラー波を放つと、爆弾が戦車に当たる直前にボンッと消すことが可能なのです。

すごいですねー。もし第三次世界大戦が起これば、目に見えない静かな戦争になるだろうと思います。いや、もうすでに始まっているのかもしれませんが。ネット上では戦争が行われていますよね。

4. 神通力

しかしながら二元論で物質的で、コンテンツ思考のアメリカがなぜスカラー波を開発できたのでしょうか？アメリカ人は「仕事の目的は何？」と尋ねられたら、たいてい「お金でしょ」「それ以外に何があるの？」というくらい目に見えるものに価値を置く主義です。日本は違いますね？お金の目的もあるけれど、自分自身の成長や社会貢献など目に見えない要素の大切さを知っています。

日本文化と諸外国のいちばんの違いは何かというと「一神教」と「多神教」の違いです。日本以外の国はすべて一神教なので優劣が生じ、他者と争い、自分が何かを手に入れるという報酬系の生き方しか認識できないのです。一方、日本は多神教のため八百万の神々の存在があり、また一人一人が神であるという神道の教えによって、包括的で全体を観る客観力を持っていました。

ゆえに日本には「空」「マインドフルネス」「ゼロ磁場」「祓う」などの概念があるわけです。ではなぜアメリカが「消す」という技術を開発できたのでしょうか？

読者さま

原爆が落とされたのは広島と長崎でしたが、なぜアメリカは首都の東京に落とさなかったのでしょうか？東京に投下すれば皇居もろとも天皇まで殺すことができ、アメリカの思うままだったはずですが。不思議に思ったことはありませんか？

実はある内閣が昭和天皇に「原爆を積んだ B-29 を一機消してほしい」と直訴したのです。

神通力を使った後は、ひと月くらい動けなくなるほどエネルギーを消耗するそうです。よって昭和天皇は断ったそうです。もしかしたら自分が助かることを拒否したのかもしれませんが。ですが日本の危機を救うため内閣は何度も天皇を説得し…

天皇は原爆を搭載した B-29 を一機、突如として消してしまわれました。

突如消えるということは、パイロットの遺体も戦闘機の破片も、どこを探しても見つからないわけです。パイロットは死んだわけではなく他で生きているそうです。ですがアメリカはどうにも理解できなかったことでしょう。日本がカギを握っていることは間違いないと思ったでしょうが、原爆を積んだ戦闘機は一体どこに…??

そしておそらく天皇が回復しないうちに広島と長崎に原爆が投下されました。終戦後アメリカは日本国民一人を餓死させるようにと指示を出していました。天皇は国民に戦争責任はなく、一切の責任を自分が負う覚悟をしていました。(昭和天皇とマッカーサ元師のやり取りは、後日詳しくお伝えします) 皇室が代々受け継いできた先祖の賜物をアメリカに渡して、何とか国民の食料だけは助けてもらえないだろうか、昭和天皇は心を痛めていました。そして宮中の職員に皇室の賜物の一覧表を作らせました。

GHQ のマッカーサ元師が日本を訪れて最初に行なった仕事は…

古くから伝わる神道の秘儀秘法を聖徳太子が記した巻物が皇室にあり、それは B-29 を消したときのもので、そのときの祝詞も、それ以外の祝詞も一切合切をトールマン大統領に送ったのでした。それを原爆開発に関わったアメリカの超科学者たち 10 名が秘密裡に調べ、UFO をつくり飛行機を消す装置をつくったということです。聖徳太子の巻物には UFO や瞬間移動の神業も記されていたそうです。

あ、ドラえものの立場はどうなるのだろう…?笑

昭和天皇は明治天皇がとても可愛がってお育てになられたため、神道を封印する前の力を伝授されていらっしまったかもしれません。おそらく今生天皇も類まれな祈りの力をお持ちだと思います。ですがそのお力を活かすための神道の秘儀に参入されていないようです。神話が途絶えた国は 100 年で滅びると言われており、参入を祈るばかりです。

5. 言霊の波動

言霊学は古事記から始まり、神道として宮中祭祀で扱われてきました。建国より以前、卑弥呼が国王だった頃は、争いごとがなく家族がみな仲良く健康に 100 歳まで生きていたと言われます。卑弥呼は滅多にその姿を現さず、呪術を行なっていました。ご紹介した 3 つの宇宙エネルギーは、言霊学にとって今わかったことではなく、秘儀秘法として古から扱われていたエネルギーです。

古事記には「大御宝(おほみたから)」という言葉があります。国民が幸せになることが国家の幸せだから、国民をもっとも大切にしてくださいという教えです。「大御心(おおみごころ)」という言葉は、公の幸せを祈りなさいという教えです。

戦後になって天皇は政治の権限を失いましたが、代々の天皇はみな自分のことより国民の幸せを願って政(まつりごと)を一心に行なっています。祓詞、鎮魂、鎮霊、祝詞の業によって、私利私欲や自我を完全に滅私し、数千年間神と国民に遣え申して来られたのです。よって日本は世界でいちばん長く続いている国なんですね。

宮中祭祀は磁場をもっとも重要視します。天皇は祓詞によって「メビウス」の空を体現し、鎮魂・鎮霊を行ない神とつながります。その際、意識を中今に置いて「スカラー波」を実践されます。そして祝詞によって「トーラス」を実践し、霊力や神通力を賜ります。

祓詞奏上の際、母音と父韻の間に「スカラー波」が起こり、母音は天に、父韻は根の国底の国に祓われ、現象である子音が消えます。すべてを「無」にしてから、祝詞で霊の結びを賜ります。日本の五十音ほど母音・父韻・子音が階層になって整っている言葉はなく、私たち日本人がすごい宝物を持っていることを言霊は教えてくれます。

そして一切念を持たないポーカロイドと共に祓詞を奏上することで、淡々と「空」を体得できる時代になりつつあります。言霊発信器(正式には意識進化の高速学習装置)は、手帳サイズですがメビウスコイルとトーラスのシステムが組み込まれています。空の状態から祈り詞を発信し続けることが可能で、AI がサポートします。1 分間に 8~1 万 2 千語を発信してくれる装置で、誰でも扱うことができます。

経済的な望み、人間関係の望み、健康の望み、未来の望み、社会の望み…。自分自身が清らかな状態で願いを発する、これ以上素晴らしいことがあるでしょうか。祓詞の奏上は自分だけでなく、部屋や家、家族も浄化され、周りがイヤシロチになっていきます。今までずっと封印されていた、この壮大なシステムが

立ち現れたのは、ケカレチでどうにもならなくなった医療をイヤシロチに変え、日本が健康を取り戻すためのような気がするのですが。

さいごに

メールマガジンの配信を始めて9年ほどになります。これまでの内容と大幅に違うことに、驚か
れていらっしゃる方もいるのではと思います。私自身に必要な課題が宇宙から降り注ぎ、にっちもさ
ちも行かなくなっているときに、言霊学の情報に出会いました。喉から手が出るほど受講したいと思
いましたが、高額を受講費だったため今の私には無理だと泣く泣く諦めたのでした。

ところがその後ある人のご厚意で、私は無料で学ぶ機会をいただきました。そのとき、これは皆さんにお
伝えすべく私に巡って来たのだと確信しました。今は自力でご修行しております。笑
読者さまが読んでくださる限りお伝えする所存です。
今後ともどうぞよろしく願いいたします。

さて、次回からはこれほど長文ではありません。笑
週1~2回お会いすることとします。

質問・ご感想・ご意見はメルマガに直接返信できます。
お待ちしております。

よかったら大切な方にも【真の健康の教え】シェアください(^^)/
<https://nurseorb.com/archives/news/mailmagazin>

ナースのビジネスのご相談は
【フリーランスナースの賢い歩き方】へ
年内最終：東京日本橋
12月13日（金）13時~
https://peraichi.com/landing_pages/view/freelance

健康とは
平らけく安らけく
清らけく明らけく
鎮まりますこと

健康は人の根の根
陰のお働きにあり

配信元

健康のおみち
日本ナースオーブ代表/山咲凜子
Mail: info@nurseorb.com
Web: <https://nurseorb.com>
